

ろうきんの社会貢献活動

地域社会の発展に貢献するために、私達はさまざまな活動を行っています。

北陸ろうきんは、「ろうきんの理念」に基づき、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的として、金融機能を活かした支援、地域活動・行事への積極的参加を行っています。

地域社会での取り組み

当金庫では、地域交流行事、スポーツ行事等の主催・協賛を通じ、地域の皆さまとの交流を深める活動を行っています。

地域交流行事の開催を通じ寄せられた募金等は総額1,946,035円となり、各種団体に寄付を行うことで、地域福祉の向上に役立てられています。

このほか、「24時間テレビ39」への協賛により、総額937,101円の募金が結集され、寄付を行いました。



第29回ろうきん旗争奪学童軟式野球富山県大会



地域交流行事ふれあい体験「珠洲焼体験&きのこ狩り」(珠洲支店)



地域交流行事「ふれあい歌画上映会」(小浜支店)

金庫役職員の取り組み

清掃活動

当金庫の役職員約450名が各地区に集まり、地域の清掃活動を行いました。

今後も地域に貢献するために、ろうきんは一層の努力を続けてまいります。

富山地区

日時／2016年10月1日(土)

内容／歩道清掃活動

場所／富山県庁前公園から神通川緑地公園および環水公園



富山地区清掃活動の様子

石川地区

日時／2016年10月29日(土)

内容／歩道清掃活動

場所／①金沢地区：本店を中心とした周辺部
②加賀地区：小松駅周辺 ③能登地区：七尾駅周辺



石川地区清掃活動の様子

福井地区

日時／2016年10月22日(土)

内容／海岸清掃活動

場所／①嶺北地区：鷹巣海水浴場
②嶺南地区：気比の松原海水浴場



福井地区清掃活動の様子

献血活動

今年度も赤十字センターと連携し、献血活動を行いました。

また、街頭献血の呼びかけを行い、職員の意識を高めました。



NPO 法人等への支援制度

当金庫では、NPO法人やボランティア団体への金融サービスとして、4つの支援制度を取り扱っています。

| 支援制度の種類 | 制度の概要 |
|----------------|---|
| NPO事業サポートローン制度 | NPO法人の経済的支援のための融資制度で、法人の目的に係る事業の運転資金・設備資金を融資する制度です。 |
| NPO助成金制度 | 団体としての活動(事業)内容が顕著で、継続的に取組んでいるNPO法人やボランティア団体へ助成金を交付する制度です。 |
| NPO寄付システム制度 | NPO法人やボランティア団体の経済的基盤の充実・安定を支援するための制度で、会員や寄付をされる方が、ろうきんの普通預金口座から自動的に会費や寄付金を引き落とし、登録された寄付団体の口座に振込む自動振替制度です。 |
| NPO各種手数料免除制度 | NPO法人やボランティア団体の経済的基盤の充実・安定を支援するための制度で、事前に登録された団体が、送金・振込する際の手数料などを免除する制度です。 |

※2016年度のNPO助成金制度では、16団体に総額400万円を助成しました。

生活応援運動の推進

2015年度より展開している「暮らしステップアップ運動」を継続し、「生活設計、生活応援、生活改善」を柱に会員・推進機構と連携したライフプラン等の研修・セミナーを開催し、当金庫より講師を派遣してまいりました。



住宅セミナー

多重債務対策の取り組み

2006年12月の貸金業法改正を踏まえ、これまで以上の多重債務対策がろうきんに求められるとの認識から、2007年3月、全国労働金庫協会に「生活応援運動・多重債務対策本部」を立ち上げ、同年7月までに全国13のすべてのろうきんが同様の対策本部を設置しました。

当金庫における具体的な取り組みとして、職域や学校等での研修・学習会の開催、講師派遣、各種情報の提供などを通じた予防運動の一層の強化や多重債務者相談体制の拡充等をすすめています。

確定拠出年金の取り組み 《始めよう!年金資産づくり》

確定拠出年金制度の改正に伴い、2017年1月より個人型確定拠出年金(愛称 iDeCo)の加入対象者が大幅に拡大され、公務員や専業主婦、企業年金のある会社員も含め、原則60歳未満のすべての現役世代が加入できるようになりました。この制度は、公的年金の不足分を補う、いわゆる「自分年金」と言われており、国も強力に推進しています。

当金庫における取り組みとしては、「始めよう!年金資産づくり」をキャッチフレーズに職域や学校等での説明会やセミナーを開催する等、制度情報の提供を通じて幅広く周知活動を進めています。

